

伊里中学校

# 温故知新

令和2年6月5日(金)

学校便り

NO. 9 発行者：清利太志

## 授業改革推進員による授業より

今年度、伊里中学校には授業改革推進員として、森裕司先生が木曜日に勤務し、生徒たちの学力向上、先生方の授業力向上、学校力向上を目指して取り組んでいます。また、木曜日には先生方の授業を参観するだけでなく、一緒に授業づくりをして授業を行うこともあります。

先日、2Aでの数学の授業を参観しました。本時の目標は、「数学的な表現により数の性質について説明することができる」でした。3つの連続する数の和がどのような数になるのか予想し、文字を使って検証していくものでした。

生徒たちは、難しい学習内容にもかかわらず、それぞれの予想を立て、その予想が正しいのかどうかを真剣に検証していました。また、終盤には「予想したこと以外に説明できること」についても考え、学習の深まりを感じました。

今後も「なぜ？分かった。できた。気づいた。」を実感できる授業づくりを目指します。



## リモート生徒総会成功!

6月3日(水)6校時に生徒総会を行いました。通常であれば、全校生徒が体育館に集まって実施するのですが、今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、Web会議ソフト(ZOOM)を使ってのリモート生徒総会を行いました。

生徒会執行部のいる旧3A教室と各教室をZOOMでつなぎ、執行部や各専門委員会の活動計画、会計予算案等について話し合いました。

生徒会執行部のメンバーは、通常の生徒総会よりも緊張したようですが、生徒総会が無事に終了した時には、体育会の後のような歓声と拍手が沸き起こりました。初めての試みをみんなで成し遂げた達成感を味わうことができたのではないのでしょうか。

生徒総会に向けてしっかりと準備してくれた生徒会執行部のみなさん、生徒会・ICT担当の先生方の努力に感謝しています。

